

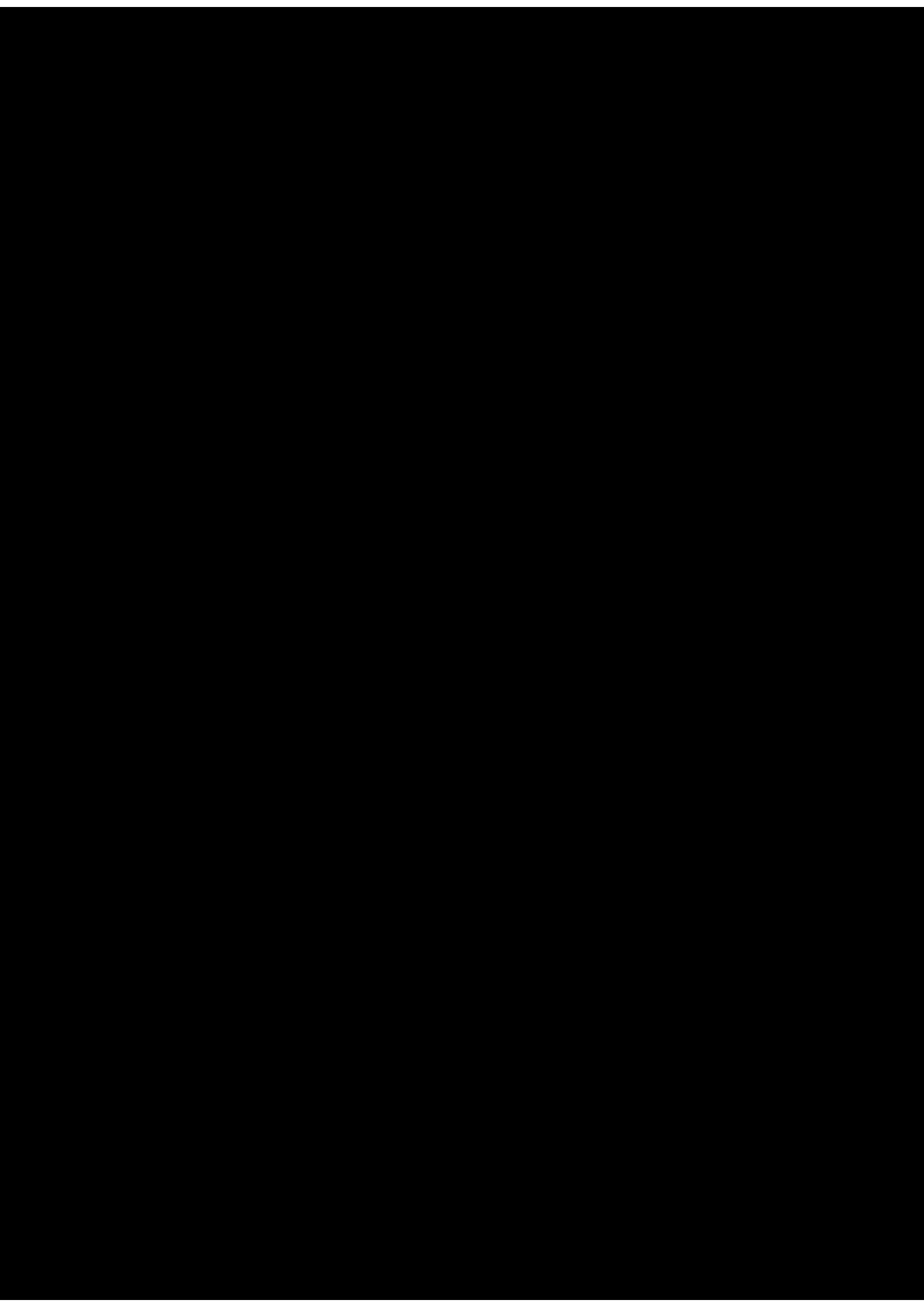


失敗
しました

潜入
捜査
は

2

成人向け
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止





客室乗務員
「ローズ」

カジノ
ディーラー
「カミラ」

議員秘書
「アリス」

新聞記者
「マーゴット」…

パラ

そして



新人メイド
「エヴァ」



潜入捜査官サンよお

大したもんだ
なア?

みじめな負け犬姿も
よく似合ってるぜ?



仕方ねえ…

あー……
イキすぎて
飛んじまったか



……おい



あれから
どれだけの時間が
経ったのだろう



もう
時間の感覚が
無い…

訓練を受けていない
人間なら
狂っているはずだ



昼か夜かも
わからない
部屋で



痛みや快楽を
絶えず与えられ…



おーおー♥
朝から
発情しすぎだろ♥

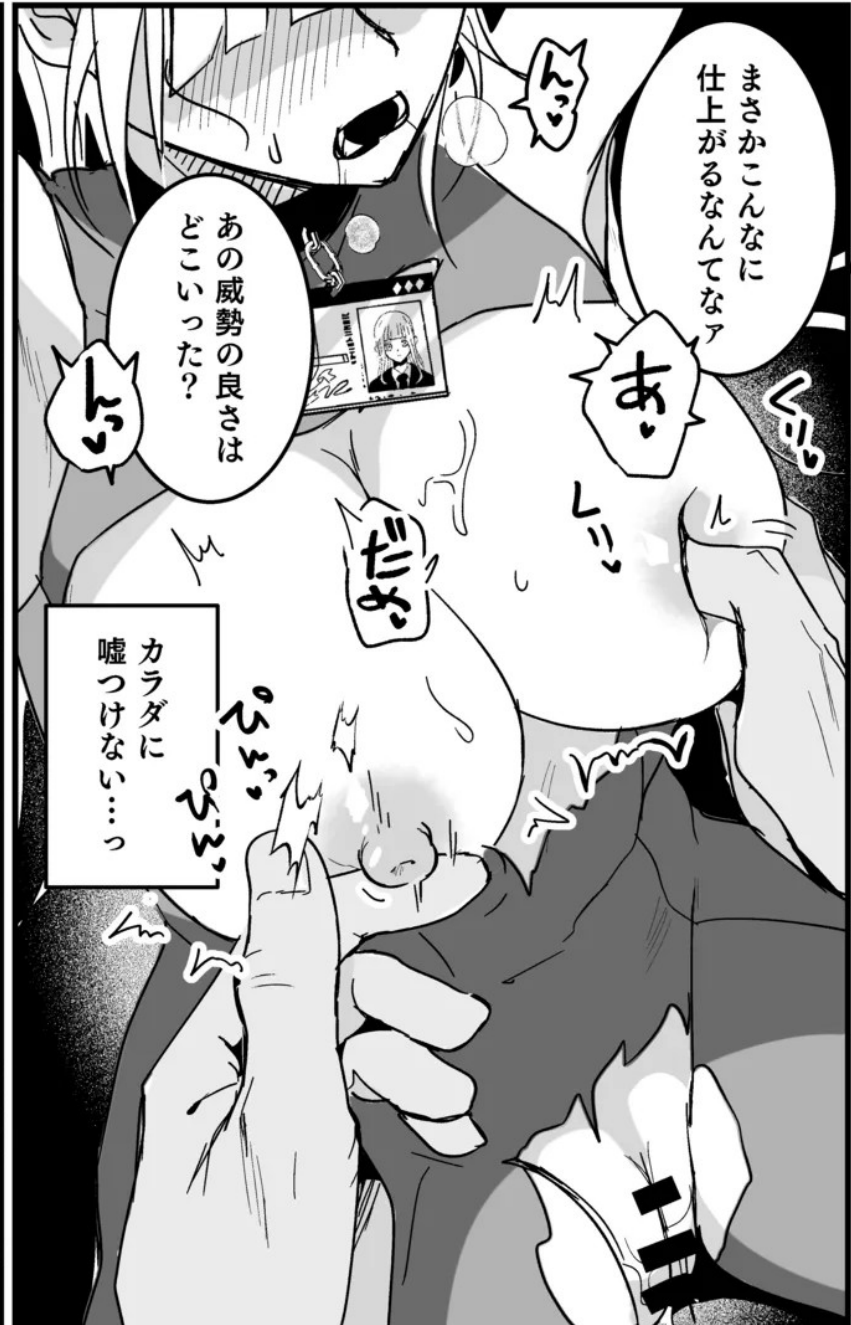
おねが…ッ
も、イカせるの
やめ…ッ



水責め
鞭打ち
電流責め

どれが一番
気に入った？

ぬりゅ♡
♡
♡
♡
♡



それ…♡
きもちくて
しんじやラララ…♡

あの威勢の良さは
どこいった？

カラダに
嘘つけない…っ

まさかこんな
仕上がるなんてなア

イク…♡
またイツちやう
からあ♡

ダメなのに…



ちんぼだぞツツ!!



ほおら
お待ちかねの…



ききききき

うわっ
うわっ

うわっ…
うわっ







ああそっか

なんの役も
演じないなんて

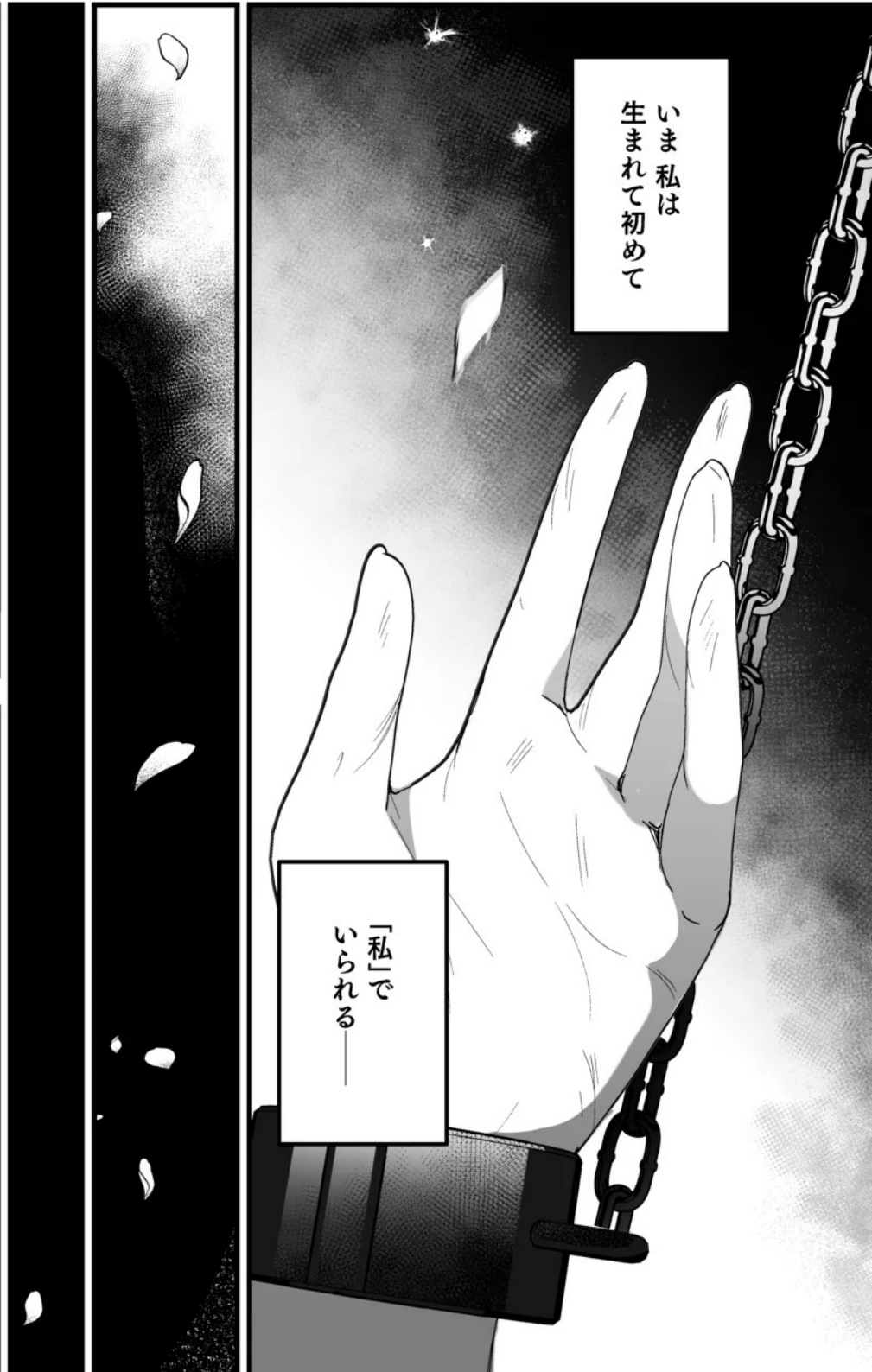
生まれて初めて
だったんだ…



同時刻
とあるバーにて

珍しいわね

貴女からの
お誘いだなんて…



いま私は
生まれて初めて

「私」で
いられる



タウ

それで?
一体何を
企んでいるの

セクター9
情報局捜査官
ファイ

相変わらず
生意気な
小娘だ

それが上官に
対する態度か？

ゼータに
どんな教育を
受けたのやら

セクター9
情報局捜査室 室長
タウ

お前の愛する
ゼータお姉さまの
話でな

そう
警戒するな

今日はただお前に
伝えたいことが
あっただけ…

……



ああ
間違い
ない

本当なの!?
ゼータお姉さまが
行方不明って…



カラムト…
こっ
これは…!!



嫉妬ではない!
副官として
心配しているだけだ!

…そんな
ことより



はッ
どうだか!
長官の右腕と呼ばれる
ゼータお姉さまに
いつも勝手に
嫉妬してるじゃない



…貴女が何か
手を回したんじゃない

なぜ私が?
そんなことをする
理由がない



長官はこの件を
深追いするつもりは
無いようだ



お姉さまは…!?

早くお姉さまを
助けに
行かないと…ッ

残念だが
生きているかも
わからぬ相手に…

生きてるわ!!
そいつに決まっている!!



どうやら相手に
こちらの情報が多く
渡ってしまった
立て直してから…

ちよ、
ちよっと待ってよ!



血は繋がって
いないけれど

一緒に育てられた
私の大切な

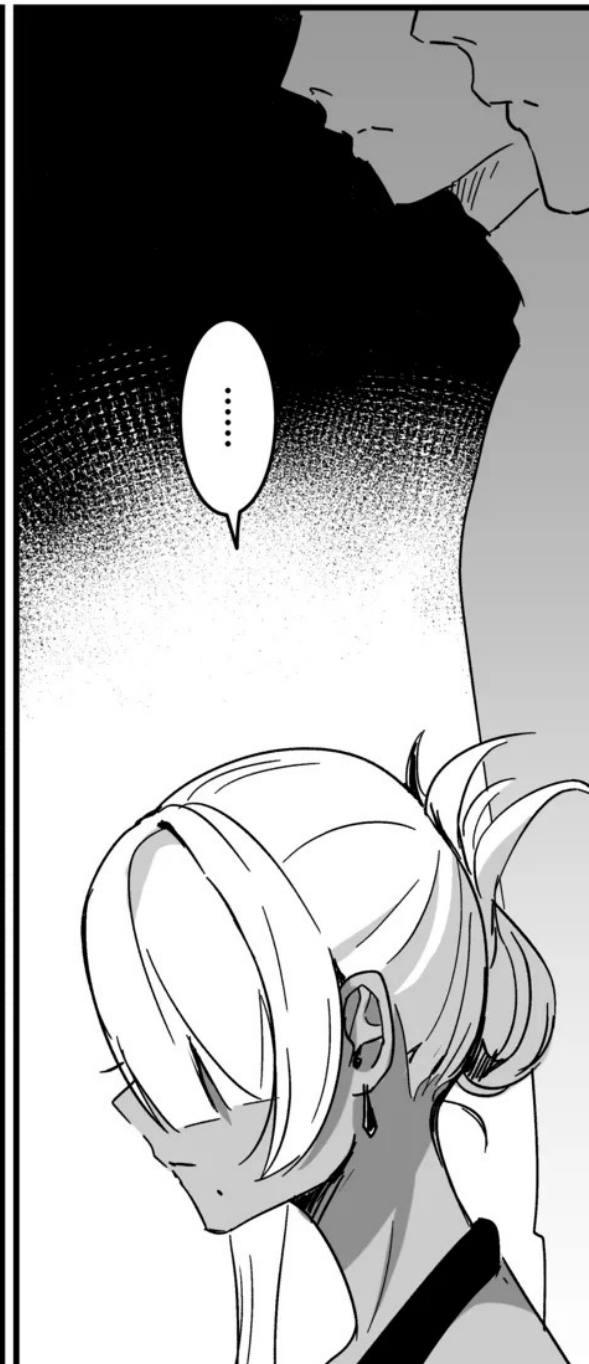


お姉さまは…
完璧な人
なんだから…!!



私の情報網に
密かに探らせた
手がかりだ

お前に託そう



...



勘違い
するなよ

フィン
ただ組織力の低下を
憂いただけのこと



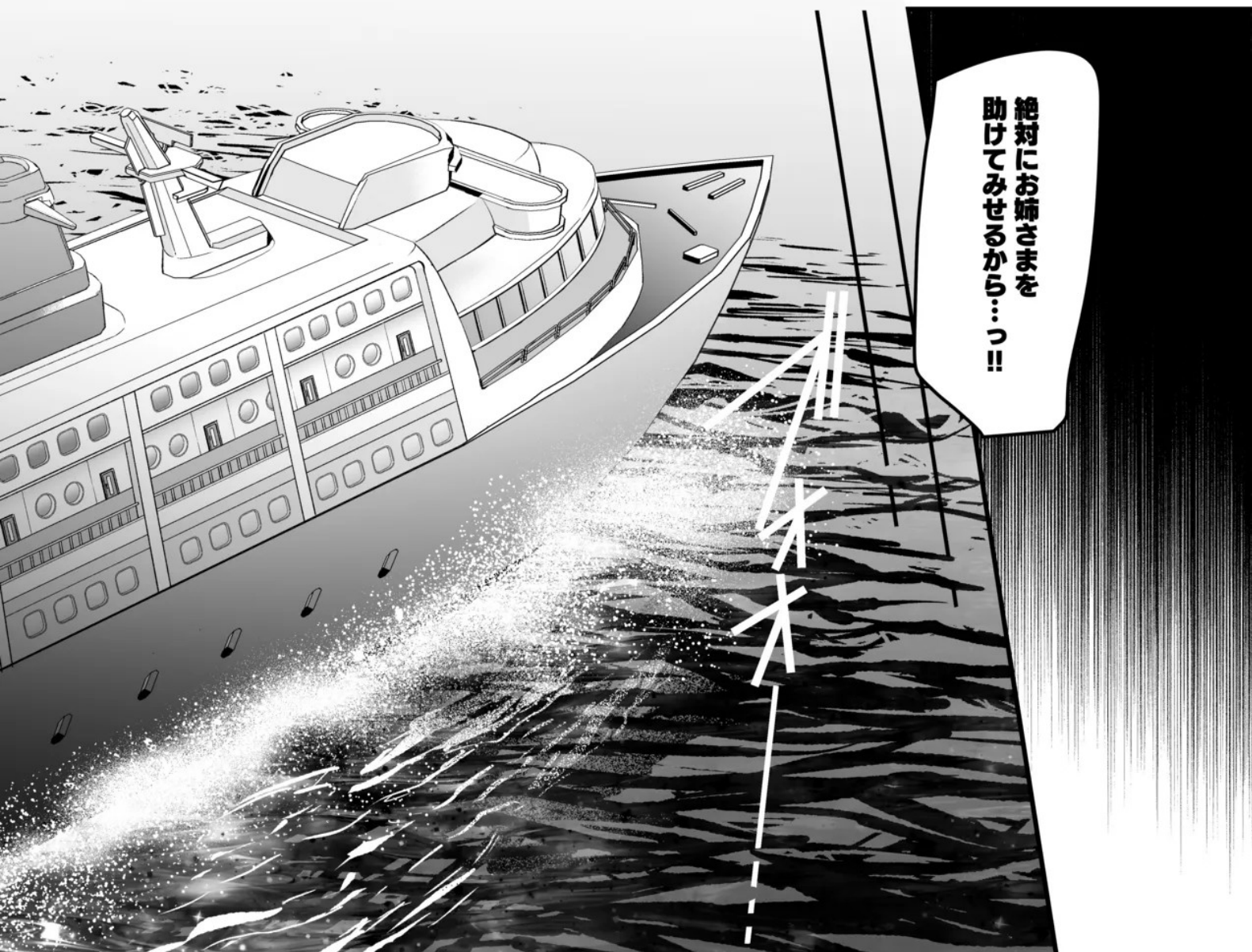
私にできるのは
ここまでだ

タウ…



私っ

あ…
ありがとう…!!



絶対にお姉さまを
助けてみせるから…っ!!



素敵な航海日和
ですわね

イヤ
イヤ

船上パーティーに
良い思い出が
ないんだ…

前は酷い
船酔いで

ママァ!
イルカがいるよ

あら
ほんと?



ニコレット
ちゃん!

お気に
召したかい?



ええ!
とっても素敵♥

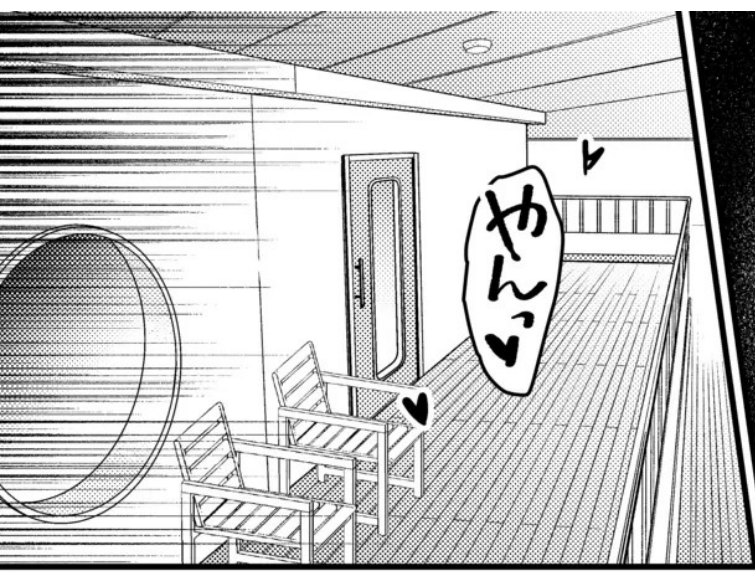
コレット、
大きなお船って
一度乗って
みたかったの!

そうかそうか
よかったよ!



そ、それじゃあ…
ねっ?
そろそろ…

スズ〜♥



かん♡



こんな
スベスベなお肌
見せられたら…

おじさんもう
我慢できないよ…



もお
おじさまってば
がつきますぞ…♡

アアア
コレット
キミって娘は…ッ
ハアハア…
悪い子だ…!



ゼータお姉さま
みたいに
完璧じゃない私は

使えるものは
すべて使い

こうして
男に媚びを売って
任務を遂行してきた



私の得意分野は
ハニートラップ



男ってほんと
馬鹿で単純な
サルばかり！



少し演じれば
みんな私の
言いなりになる



ウツ!! スッ



あらあ？
おじさま？？

もしもーし？

~~~~~  
ぐら  
~~~~~



お疲れ
みたいね

おやすみ
なさい♡



XXXXXX

はあく…
キモ…

吐き気が
するわ



…おつと

潜入捜査
開始ね

タウからの
情報によると

この船に
ヴァーノン兄弟が
乗船中

同行者リストに
女性はいないが
女性モノの衣服を
運び込んでいた形跡あり

次男のギャリックは
ほとんど姿を見せず
インペリアル・スイートに
籠りきり…

問題は…

今夜の停泊を最後に
この船は大西洋を渡る
長い航海に入ってしまう
ということ

間違いない
ゼータお姉さまは
ここにいる…!!





だから



時間が
ないわ…!!
お姉さまを
救出するためには
手段を選んで
られない



殺されたくなければ
大人しく要求に
応えなさい



動くな



エドワード・
ヴァーノン…!!

エドワード・
ヴァーノン

製薬業で知られる
ヴァーノン家の長男

一族の後継者

研究者気質で
自ら研究チームを率い
薬学の発展に貢献

なのに何？
この余裕は

はぁ...

根っからのインテリで
常に護衛を引き連れて
行動する

一人になれば
問題児の弟より
狙い目ははず...!!

「ステイ」だ
マックス

!?



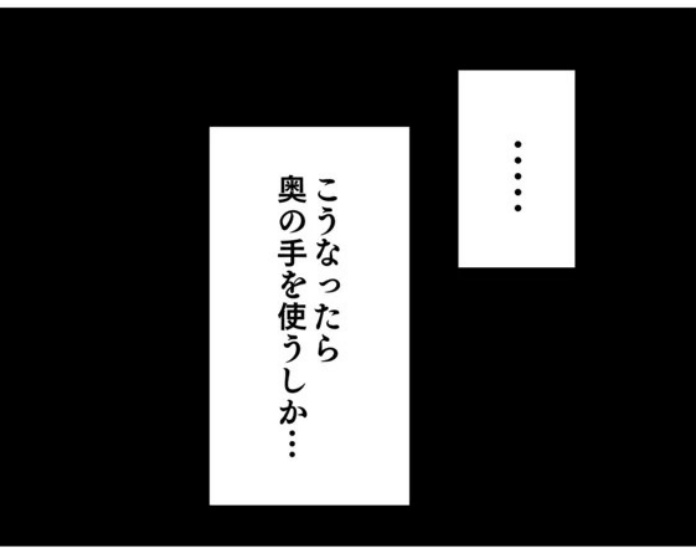






おや：
彼は随分と貴女が
気に入ったようだ

最近発散できて
いなかったから
助かるよ



こうなったら
奥の手を使うしか…



自分の分は
無くなっちゃうけど…



上も下も

コイツに
掻き回されて…ッ



気持ち悪い

気持ち悪い

キモチケルイッ

ナンダ…？

ア…？

ホタ…

私が口内に
隠し持っていた
秘密のカプセル

とっておきの劇薬

即効性が極めて高く
暗殺・自害に適している



我が組織の秘毒で
解毒も不可能！

この隙を突いて
逃げ

タツ

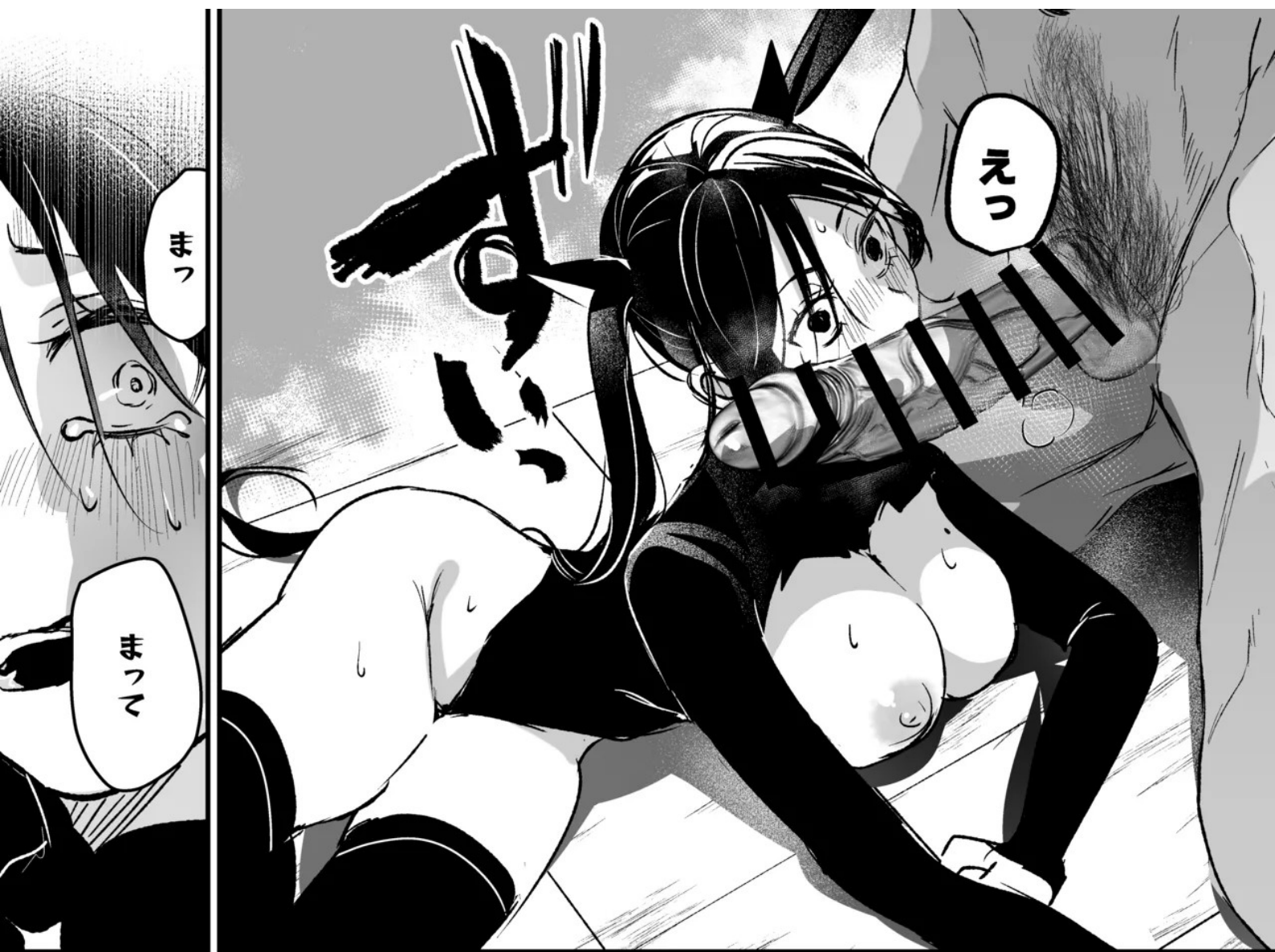


な、なんで…ッ

なんでもう
動ける

モウオデ
オコツタ







マックスは
我が研究室の中でも
丈夫な個体なのですよ



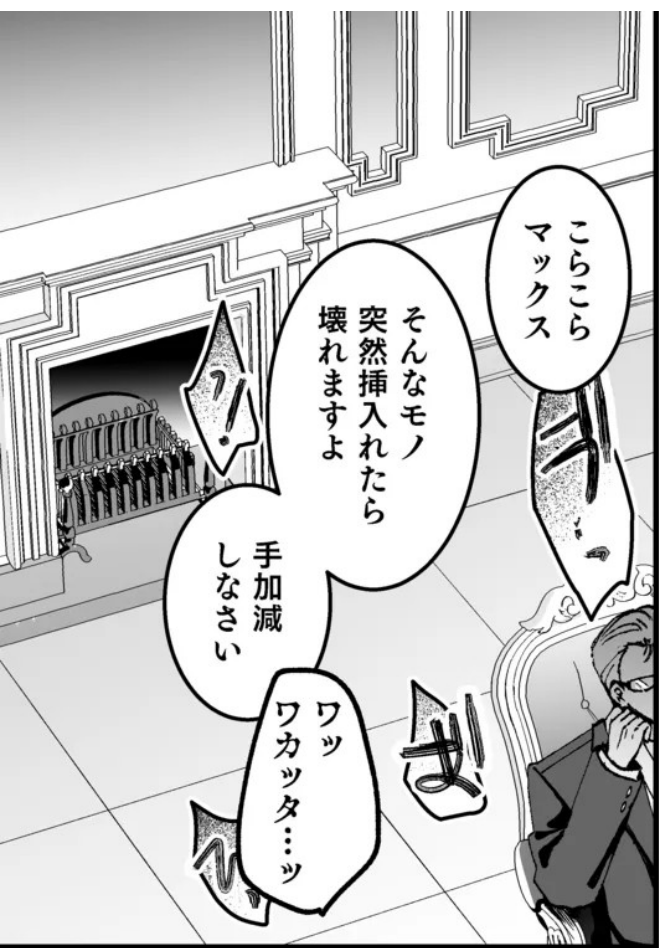
しかし
残念!



まさか口内に毒を
隠し持つレディとは

セクター9とは
恐ろしい組織
ですね

あゝんっ



こらこら
マックス

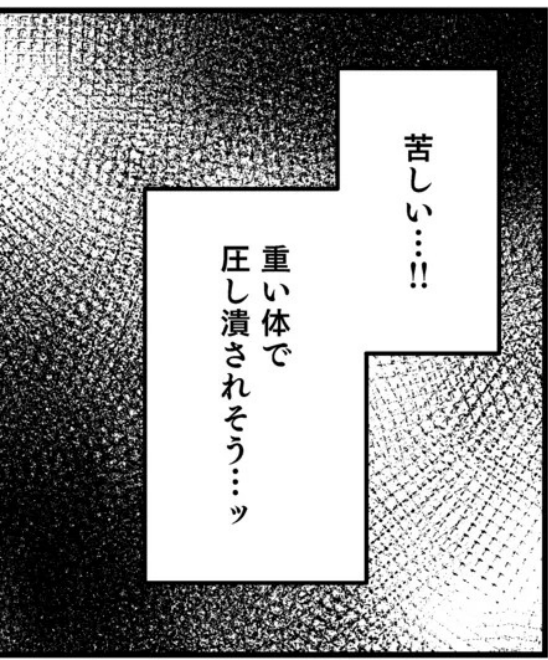
そんなモノ
突然挿入したら
壊れますよ

手加減
しなさい

ワッ
ワカッタ…ッ



てんてん!!



苦しい…!!

重い体で
押し潰されそう…ッ



てんてん!!

てんてん!!

おちちゅん



テカゲン…

テカゲン…ッ

おちちゅん

おちちゅん



おーおー
ヤッてんなあ



ファイ…？

!!

お前の仲間か？
ゼータ



良かった…!!
無事だったのね…!!

お姉さま!!



あゝ



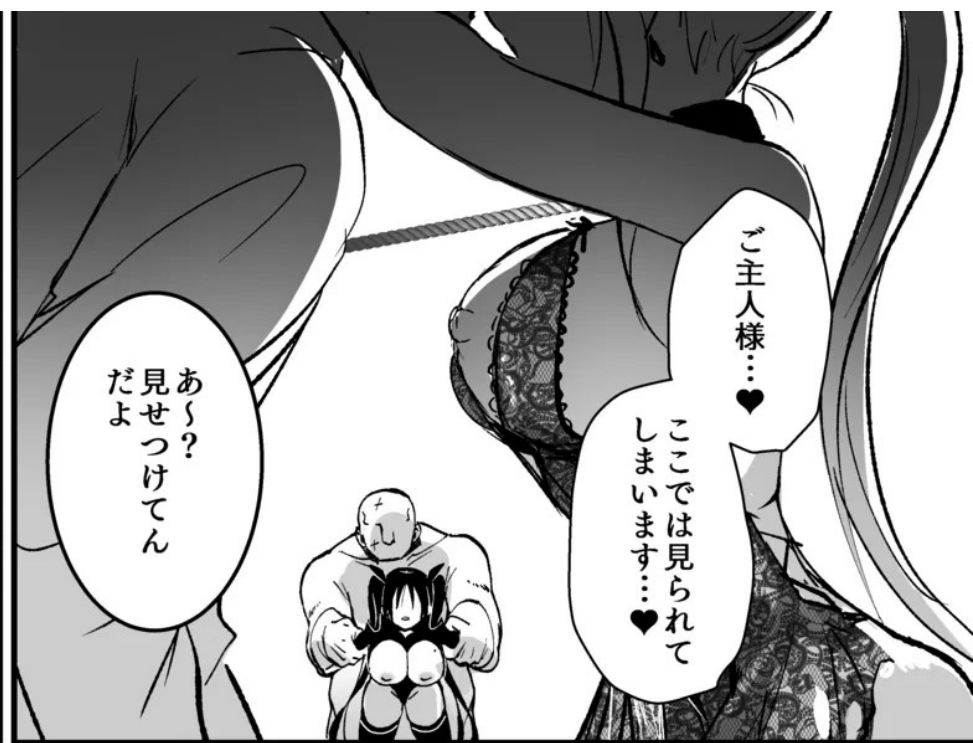
きつと
今も潜入中で
機会をうかがって
いるんだわ…!!

お姉さまがいれば
きつと大丈夫…

ほちゅ



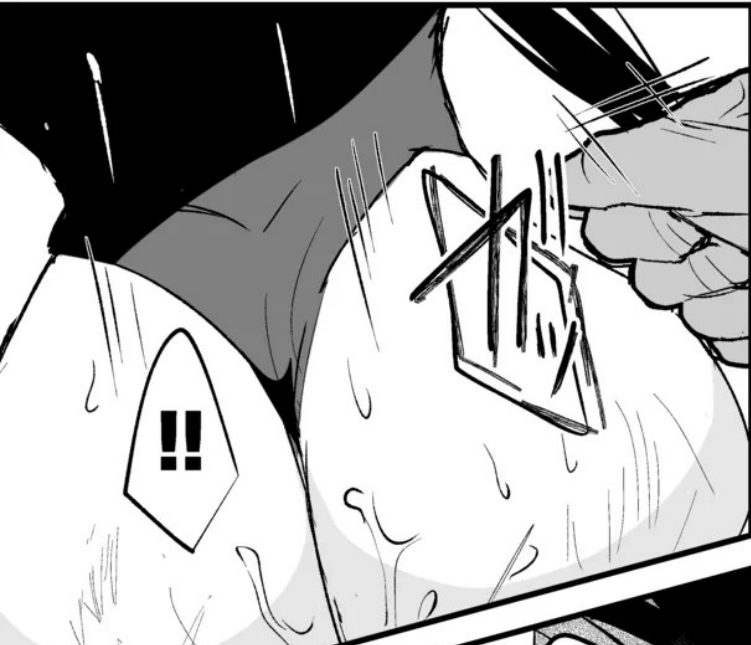
え……？



ご主人様……♡

ここでは見られて
しまいます……♡

あ……？
見せつけてん
だよ



!!



出ル……ツ

モウ
手加減
デキナイ……!!



ゼータ
お姉さま……？

どうして
そんな男と……っ



どんどん
硬くなってる……ッ

動きも
激し……ッ!!

ララララ



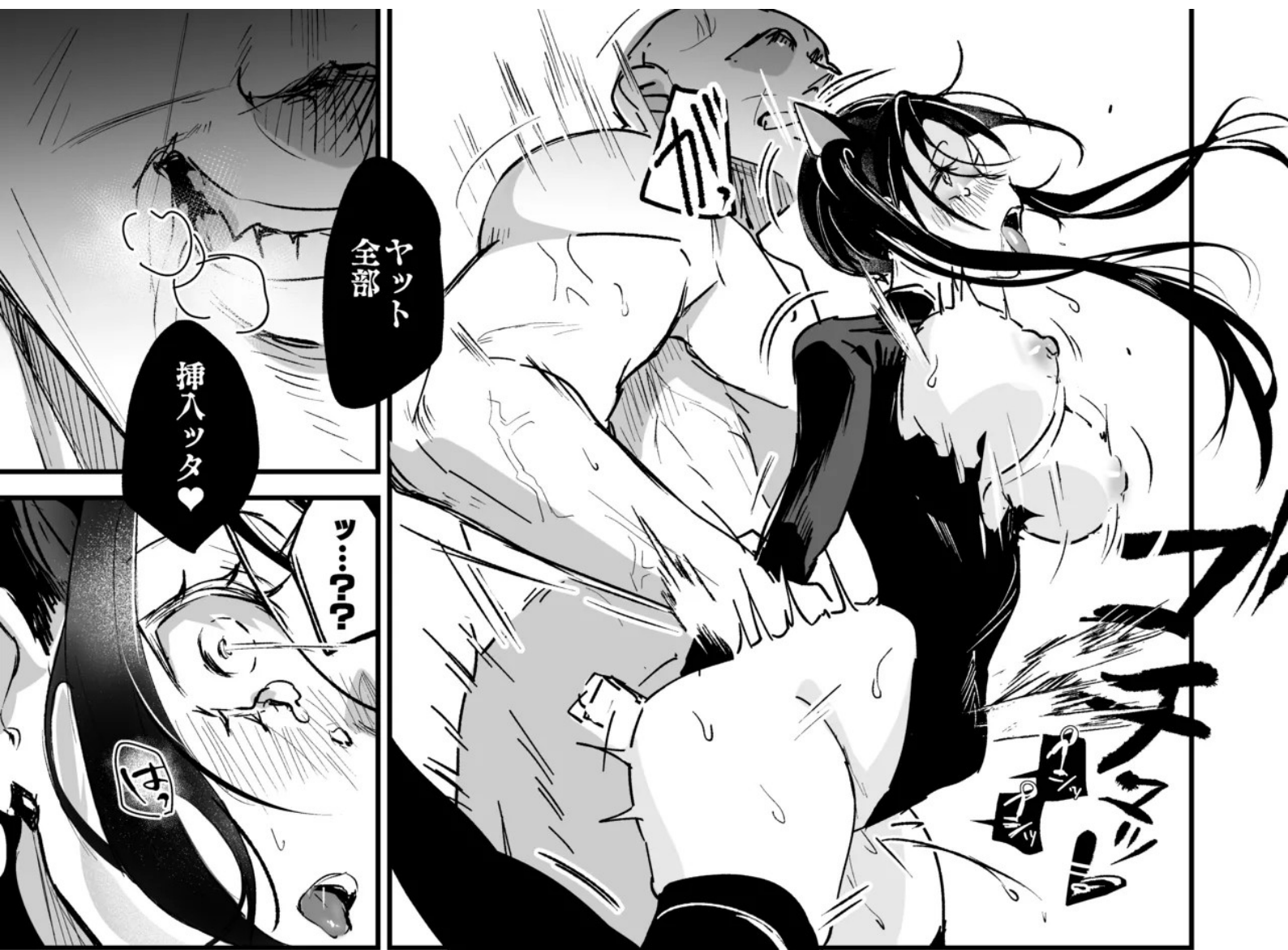
おねえさま……?



ん……っ♥
承知しました
ご主人様……っ

たまには
趣向を変えるか

おい
ター



ヤット
全部

挿入ツタ♡



ム…ム…



こんなの…
しんじやう…っ

ム…ム…

しんじやう
よ…ッ!!



嘘…
今まで

全部挿入って
なかったの!?

えっ…
なに
この声…

あ…あ…

あ…あ…

効いてきたか？



私が…
出してる…？



ヴァーノン製薬
特製の

気持ち良くなれる
おクスリ…♡



さっきの
キスで

貴女に
飲ませたの



だから一緒に
気持ち良くなるか？

私にできることは
もうこれくらいしか
ないから…

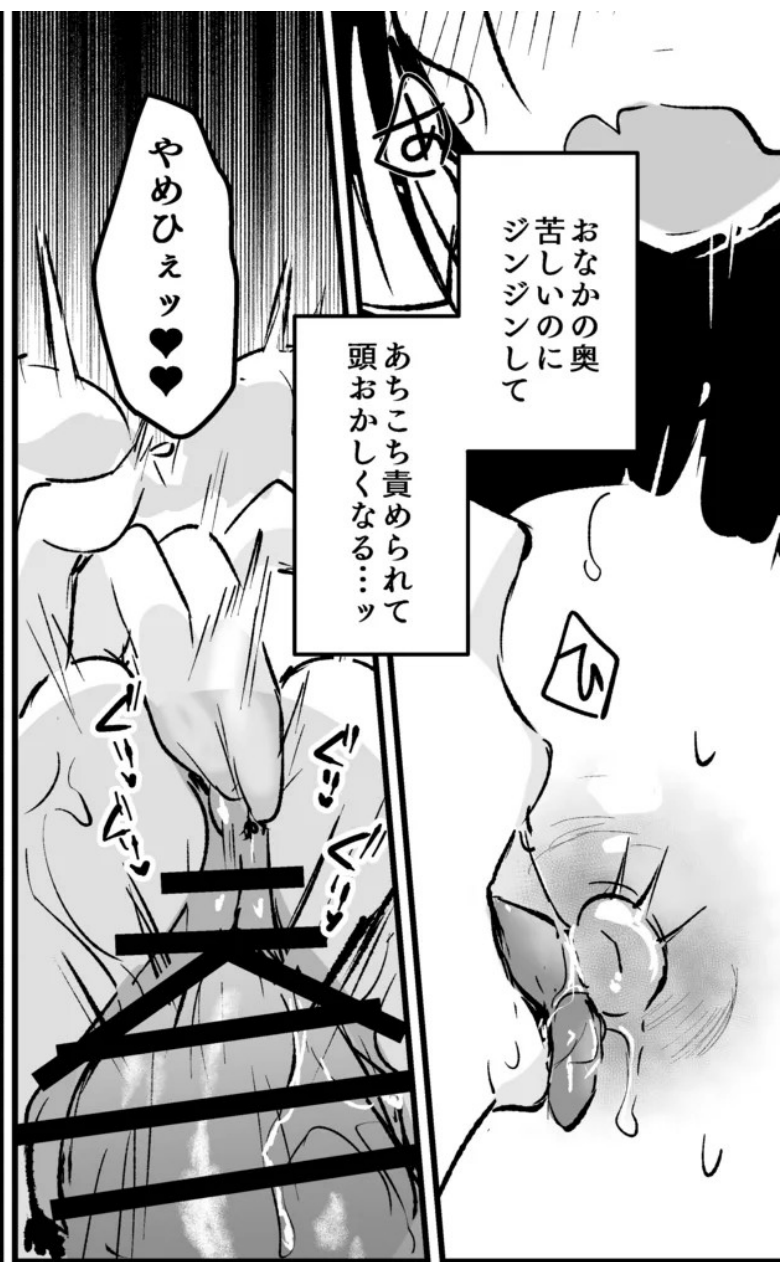


ごめんね
ファイ



突かれる度に
イツちやう…ッ♡

こわいよお
ねえさまッ♡



おなかの奥
苦しいのに
ジンジンして

あちこち責められて
頭おかしくなる…ッ

やめひえッ♡

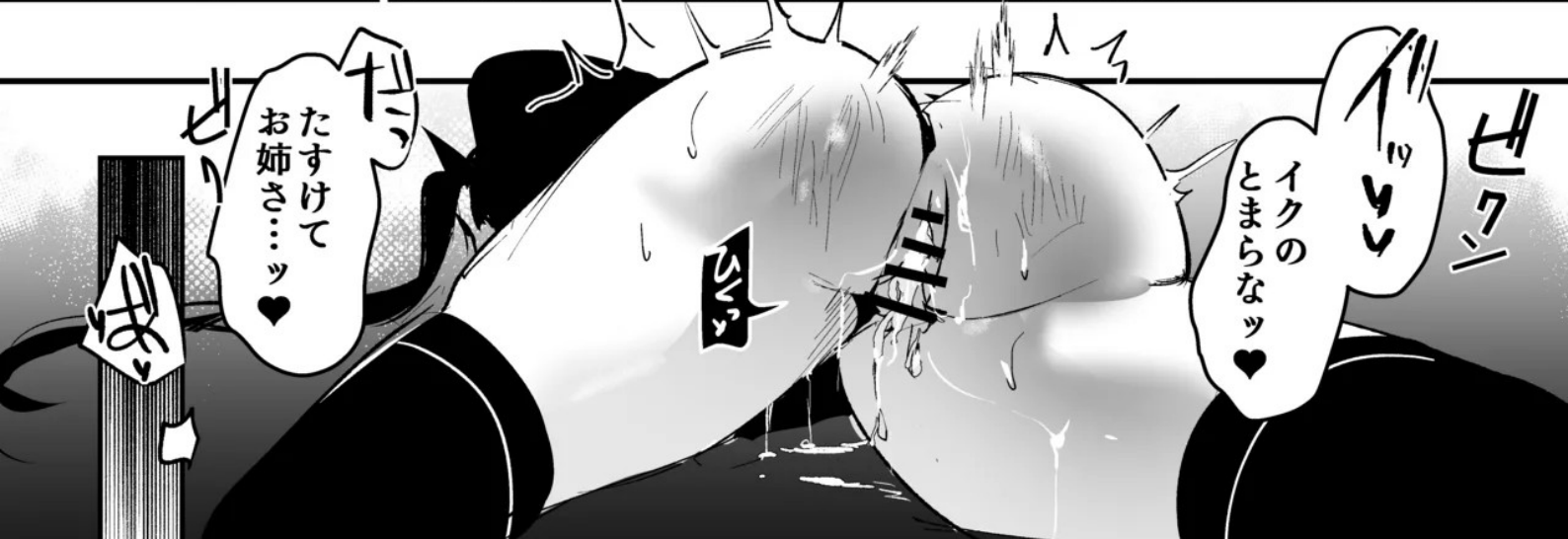


ウウウウウッ…

もお
やめてえ…♡

おくッ
やだあ…ッ

出ルッ
出ルッ…!!



たすけて
お姉さ……ッ ♡

イクの
とまらなッ ♡

ハクン

彼女は素晴らしいですね

若くて
遺伝的条件も
申し分ない

もっ
やめて...

いきたく
ないっ

やだ...
赤ちゃんやだっ

やめ...
やめて
くださいっ

あ
ん

あ
ん

ですので
ファイさんには

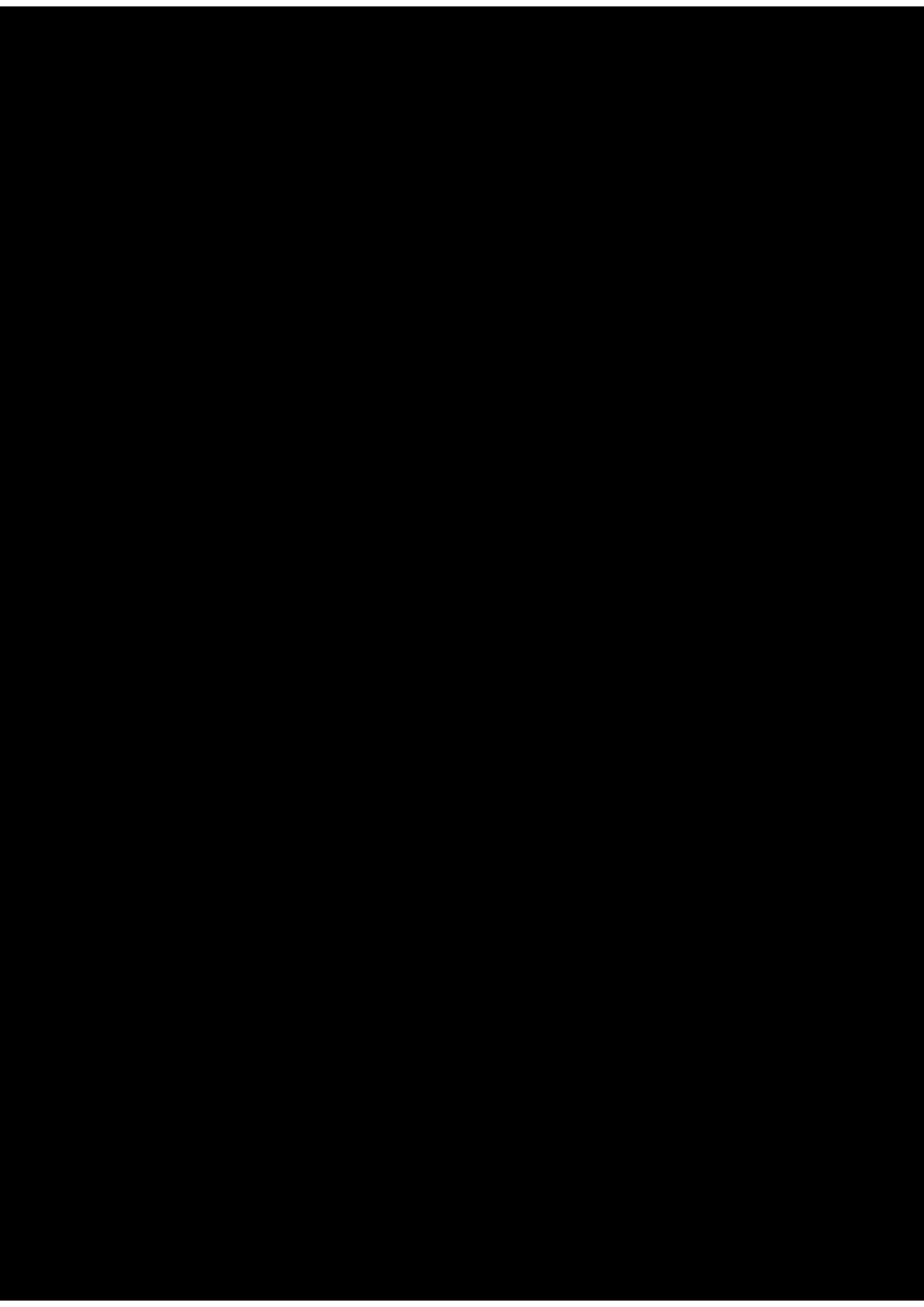
マックス
彼の繁殖相手に
なってもらおう
ことにしました

ギ
ツ

ギ
ツ

ギ
ツ

ギ
ツ



登場人物紹介



ゼータ/エヴァ

情報組織「セクター9」の優秀なエリート捜査官。
潜入捜査を得意としており、様々な人物になりすまして
任務を遂行する。
ヴァーノン家の別荘に新人メイド「エヴァ」として
潜入して以降、消息が途絶えている。



ファイ

ゼータのことを姉のように慕っている若い捜査官。
ハニートラップでの情報収集が主な任務。
物心ついた時からそのやり方で任務をこなしていたので
男嫌いになってしまった。
組織のためというより、ゼータのために任務を頑張っている。



タウ

「セクター9」の捜査官たちの取りまとめ役。
組織のトップである長官に心酔しており、
「長官の右腕」と呼ばれているゼータを目の敵にしている。
自らは動かさず、自身の手駒である「犬」たちを動かして
情報網を築いている。



ギャリック・ヴァーノン

大富豪一族・ヴァーノン家の次男。女と酒が大好きな遊び人。
トラブルを起こし、露地の別荘で醜聞処分になっていた。
その暴力的な性格から、尋問だけは得意なので兄から任されている。



エドワード・ヴァーノン

大富豪一族・ヴァーノン家の長男で跡取り。
家業の製業業を率いており、自らも研究者として働く。
弟とは違って勤勉で真面目な性格で、跡取りとしての評判も良い。
マックスというペット(?)が最近お気に入り。

潜入捜査は 失敗しました 2

発行日 2025/12/31 初版

発行者 吉田Killy (killy.yoshida@gmail.com)



無断転載・複写・転用・web上へのアップロードを禁止します。
この本は成人向け(R18)作品です。18歳未満の方の閲覧は固くお断りいたします。

Unauthorized reproduction, copying, reprinting, or uploading to the web is strictly prohibited.
This book is intended for adults and is strictly forbidden to those under 18 years old.

この物語はフィクションであり、実在の人物・団体とは一切関係ありません。

This is a work of fiction. Names, characters, places, and incidents are products of the author's imagination.
Any resemblance to actual persons, living or dead, or actual events is purely coincidental.



~~KillyYoshida~~